

広報

## ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集秘書課 電話(018876) 代 2100番  
 印刷所 湖東印刷所 2430番 一部 5円  
 郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

- △五城目・面潟地区
- ・日時 五月二十四日(月)  
第二回投与 昭和四十九年五月三十一日まで出生した者
- ・場所 広域体育館二階予備室
- ・馬場日 内川・富津内・大川地
- ・日時 五月二十五日(火)  
時間と場所は同じ
- △対象者
- ・第一回投与 昭和五十年二月一日から昭和四十九年九月一日まで出生した者
- ・第二回投与 昭和四十九年一月三十一日まで出生した者
- ・未投与者 昭和四十九年九月一日以前に出生した者
- △ご注意
- ・問診票は必ず記入のうえ、母子手帳といつよ温を測ること。
- ・投与当日は、体温を測ること。

五城目町弓道矢場崎クラブでは、去る五月九日午後二時三十分から、高校生など五十名の参加のもとに、広域体育館の西側に新装なった弓道場開きしてその完成を祝った。このクラブは、昭和三十一年に六名の有志によって結成されからもはや二十一年になろうとしている。この弓道場が出来るまでは、自費で道場を造成するなど、全く有志の協力に支えられて来た。会員も年々増えて登録会員は三十六名となつてゐる。弓道は、野球やバーレーボールなど遠い底辺の広い大衆的なスポーツとは言えないが、日本古来のスポーツとして知られて居た。武道は、武士の心身修養のため行われたが、明治以後は、スポーツとして新しい発展を示している。

起居進退の礼法を重んじて式典ははじましたが、その第一回安東会長の矢法は式典ははじましたが、その第一回安東会長は技の上手下手は第二として、八節の会(かい)のようになり離つて矢は吸い込まれるように見事に目的を射る。思わずがあるがるの嘆声と拍手。引き続いだ射がおこなわれる。これは起居進退礼法に従つて矢を射ることを指すが、その動作は莊重優雅にして、その心氣は純真清澄に、いわゆる無我の境

## 弓道場の完成を祝う

~5月9日 広域体育館で~

会員安東誠氏(こ)では、去る五月九日午後二時三十分から、高校生など五十名の参加のもとに、広域体育館の西側に新装なった弓道場開きしてその完成を祝つた。

このクラブは、昭和三十一年に六名の有志によって結成された。このクラブは、昭和三十一年にならうとしている。この弓道場が出来るまでは、自費で道場を造成するなど、全く有志の協力に支えられて来た。会員も年々増えて登録会員は三十六名となつてゐる。弓道は、野球やバーレーボールなど遠い底辺の広い大衆的なスポーツとは言えないが、日本古来のスポーツとして知られて居た。武道は、武士の心身修養のため行われたが、明治以後は、スポーツとして新しい発展を示している。

起居進退の礼法を重んじて式典ははじましたが、その第一回安東会長の矢法は式典ははじましたが、その第一回安東会長は技の上手下手は第二として、八節の会(かい)のようになり離つて矢は吸い込まれるように見事に目的を射る。思わずがあるがるの嘆声と拍手。引き続いだ射がおこなわれる。これは起居進退礼法に従つて矢を射ることを指すが、その動作は莊重優雅にして、その心氣は純真清澄に、いわゆる無我の境



身体、精神、弓矢がこんぜん一体となって満を持す安東会長の会

なり(箭(せん))に誠(まこと)をつくすことにあると言われている。この中に弓道八節があるわけで、一、足踏み、二、胴造り、三、弓構え、四、打起し、五、引き分け、六、会(かい)、七、離れ八、残身(のこし)となつており、道場開きしてその完成を祝つた。

この八節は見る者に感じさせないような、ごく自然な動きが要

求される。最後の残身は矢の離れたあと、心態容(こころゆめよう)を乱さない

ようにして、矢の先を注視する。形の上では残身であり、精神

の上で残心(のこし)である。

弓道の会員は、朝六時から七時半まで毎日練習して

いる。その成果あってか、昭和四十六年和歌山、同四十八年千葉

県、五十一年三重の各団体に選手として選手を送りこんでいる。

集中力の高い人を歓迎

安東会長は技の上手下手は第二として、八節の会(かい)の

ようになり離つて矢は吸い込まれるように見事に目的を射

る。思わずがあるがるの嘆声と拍手。引き続いだ射がおこなわれる。

これは起居進退礼法に従つて矢を射ることを指すが、その動作は

莊重優雅にして、その心氣は純真清澄に、いわゆる無我の境

がある。私は皆、郷土を愛し、自分を大切に思ふ。秋田弁で通してもらいたいものだ。自分が集つて、他人を愛ませないだら。テレビドラマは、どの様に展開するかわからないが、最後まで

がかかる。秋田弁で通してもらいたいものだ。自分を愛し、人を愛する「へばちゃん」



戸田建設(株)  
長 補 井 襄

△広報サロハ▼  
「へばちゃん」にみる、方言の楽しさ、悲しさ。

がんばれ!

人には皆、郷土を愛し、自分を大切に思ふ。秋田弁で通してもらいたいものだ。自分が集つて、他人を愛ませないだら。テレビドラマは、どの様に展開するかわからないが、最後まで

がかかる。秋田弁で通してもらいたいものだ。自分を愛し、人を愛する「へばちゃん」



1976.5.15

第300号

広報こじょうめ

## 五連青の新役員決まる

## 新しい社会教育関係委員等決まる

## ▼体育指導委員会委員

工藤卓美(新)五城目町青年代表

阿部チャ(再)

五城目婦人連絡協議会長

草皆宏子(再)

五城目町若妻連絡協議会長

宮川庄太郎(再)農業

貝田日出子(再)商業

本間作治(再)農業

小林富藏(新)

佐藤俊朗(再)公務員

館岡昭雄(再)団体職員

貝田日出子(再)商業

五城目町公民館設置条例第四条

にに基づく公民館長

五城目町公民館長

(定数一名任期二年)

五城目町公民館長

(但し、非常勤とする)

五城目町公民館分館長

(定数七名任期二年)

第一号委員(各学校の長)

小松正直(新)五城目町校長会代表

今村房蔵(新)五城目町校長会代表

第二号委員

(社会教育関係団体の代表者)

馬川分館長三浦俊彦(再)上高崎

伊藤富司(再)古川町

一関精(再)農協青年部長

猿田昭夫(新)商工会青年部長

五城目町公民館設置条例第四条

に基づく分館長(任期)

(任期二年)

五城目町公民館分館長

(但し、非常勤とする)

五城目町公民館設置条例第四条

に基づく分館長(任期)

女子活動

体育活動は、スポーツを通じての仲間づくり。

新役員をつぎのとおり決定した

◎五十一年度活動方針は次のとおりである。

組織活動は、地域に根ざした行動する。

社会活動は、地域を見つめる心を發う。

文化活動は、活気のある文化活動

女子活動は、単青とともに歩む

十一月二十八日

## 森山分館長

・第三号委員(学識経験者)

小野正一郎(再)横浜町

二木敬治(再)商業

金田喜三郎(再)公団体職員

川辺未吉(新)公社職員

内川分館長

沢田石栄之助(再)湯ノ又

大川分館長

阿藤良治(新)西野

五城目公民館運営審議会委員

社会教育法第二十九条および第三十条と五城目公民館設置条例第

および第六条に基づく公民館運営

審議会委員(委嘱)

(定数一名任期二年)

第一号委員(各学校の長)

山平昇(再)大川小学校長

中村清次郎(再)五城目幼稚園園長

・第二号委員(各機関団体の代表)

猿田昭夫(新)

五城目町体育協会代表

(寺庭石井有保氏)など十

種類が、町の文化財として指定を

受けた。(内容は次回から略載)

◆有形文化財

(黒印御定書一紙)

このほど、「黒印御定書一紙」

五城目町内会

門間脩(再)地区労議長

伊藤建一(再)PTA連合会長

佐藤悦郎(新)連合青年会長

古文書(八柳家文書)

古文書(石井家文書)

馬場目石井有保

五城目町内会

町民センターに緑の善意

伊藤信子(馬場目)

事務局長猿田悦雄(内川)

常任理事小玉孝一(内川)

会計幹事金野政志(馬場目)

庶務幹事小玉正一(大川)

渡辺義樹(五城目)

佐々木仁茂(森山)

千田千恵子(大川)

一ノ関勇一(馬川)

小玉孝一(内川)

六月六日

第四回ソフトボーラー大会

◎新役員は次の通りである。

会長佐藤涼郎(大川)

監事副会長荒川達雄(五城目)

石井一男(富津内)

書籍(石井三友著)  
「醒者の塵籠」(秋田繁昌記)  
書籍(菅原真澄著)  
書籍(谷地中佐藤高治)

大川 欧柳大四郎

西野 小玉 賢一

馬場目佐々木政吉

民俗芸能(恋地番菜)

馬場目佐川善之助

巨木 繁(推定樹令一千)

野田 代表佐川善之助

高崎 錦岡ヨシエ

大木 廉(推定樹令七百年)

馬場目代表草皆定雄

巨木樹(推定樹令五百)

馬場目見玉孫左エ門

民俗芸能(山内番菜)

下山内 小林 進

考古資料(土偶頭部(中山出土))

高崎 錦岡ヨシエ

巨木 廉(推定樹令一千)

馬場目代表佐川善之助

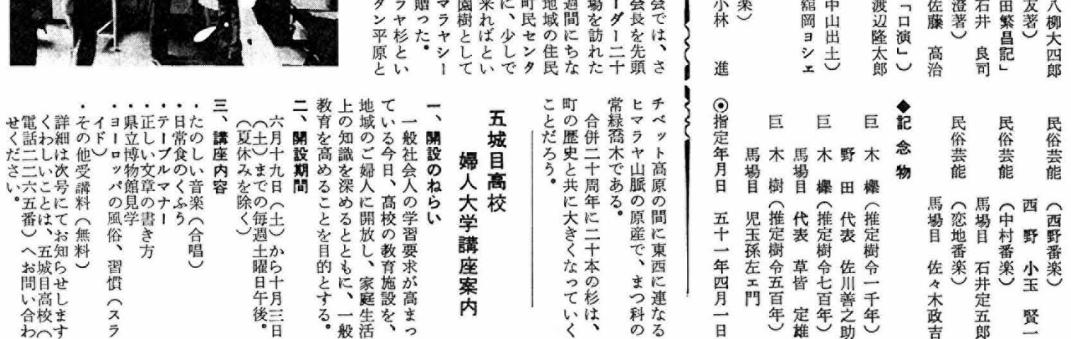
民俗芸能(山内番菜)

下山内 小林 進

民俗文化財(無形民俗文化財)

馬場目見玉孫左エ門

(西野番菜)  
 西野 小玉 賢一  
 馬場目石井定五郎  
 驚者の塵籠(秋田繁昌記)  
 無形民俗文化財(山内番菜)  
 遺物(土偶頭部(中山出土))  
 常綠喬木(ヒマラヤシダ)  
 合併(二十周年に二十本の杉は、これは緑の間にちなんだもので、矢場崎町の住民が新装した町民センターや、和名をヒマラヤ杉といい、ヒンズタン平原と  
 いってお手伝い出来ればといふことである)、ヒマラヤ杉の原産地は、まつ科の常綠喬木である。  
 ヒマラヤ杉の原産地は、まつ科の常綠喬木である。  
 一般社会人の学習要求が高まっている今日、高校の教育施設を、地域のご婦人に開放し、家庭生活上の知識を深めるとともに、一般教育を高めることを目的とする。  
 二、開設のねらい  
 一般社会人の学習要求が高まっている今日、高校の教育施設を、地域のご婦人に開放し、家庭生活上の知識を深めるとともに、一般教育を高めることを目的とする。  
 六月十九日(土)から十月三日(土)までの毎週土曜日午後(夏休みを除く)  
 二、開設のねらい  
 一般社会人の学習要求が高まっている今日、高校の教育施設を、地域のご婦人に開放し、家庭生活上の知識を深めるとともに、一般教育を高めることを目的とする。  
 三、講座内容  
 1. 日常食のくふう  
 2. 正しい文庫の書き方  
 3. 県立博物館の見学  
 4. ヨーロッパの風俗、習慣(スラ  
 5. その他受講料(無料)  
 詳細は次回とは、お五輪(五番)へお問い合わせ下さい  
 せぐださい





# 第十五回高松宮杯東北高校選抜レスリング大会

## 五城目高校二度目の優勝

第十五回高松宮杯東北高校選抜レスリング大会は、去る五月一日元五城目高校をはじめ九校でその優勝を争った。

五城目高校は、昨年の優勝校八工大第一高校と一回戦で当り、接戦の末破り、決勝戦、決勝はその余勢をもって勝ち進み、二度目の優勝を果した。成績は次のとおり。

### 一回戦

・ 宮古水産 4-3 東北工大電子

・ 秋田商業 1-5 山形商業

・ 株式会社 4-3 宮古水産

・ 東北工大電子 4-3 東北工大電子

・ 宮古水産 4-3 東北工大電子

・ 秋田商業 1-5 山形商業

・ 株式会社 4-3 宮古水産

・ 東北工大電子 4-3 東北工大電子

### 政治を学ぶ若者のつどい

希望者は五月二十日まで

秋田県明るい選舉推進協議会

主な研修内容となっている。

これは未来をいう青年が、主

権者としての政策的教養をたかめに青年時代を有意義に生きるために「やさしい政治」「明るい選舉」を学ぶ若者のつどいの研修会を開くことになった。

秋田県明るい選舉推進協議会

同選舉管理委員会、同教育委員会

一、研修期日

六月十一日～六月十三日

秋田市「秋田県青年の家」

二、研修場所

秋田市「秋田県青年の家」

五、応募方法

五城目町選舉管理委員会事務局へ

六、募集期限

五月二十日まで

七、参加費用

旅費、宿泊費主催者が全額負担

戦いであったが、六五キロ、七〇キロクラスで絶大附屬が連取してようやく勝ち拾つた。

・ 五城目 4-3 八戸工大第一

優勝候補同志が一回戦で激突し事實上の決勝戦であった。

四八キロ、五二キロの軽量クラスが連続で敗れた五

高は、苦しいスタートとなつた。続く五六キロ、六〇キロでようやくタイに持ち込み、期待された六五キロの千種選手は、一気に突き離そうとしたベンチ側に持ち込み、七〇キロ以上に決勝がかけられた。五高の保護選手は半分も出し切れず、終始有利に試合をすゝめたものの苦戦に苦戦を



熱戦をくり広げる五城目高対八戸工高の試合

重ねた。結果は判定で保坂選手の勝ちとなつたが、「一撃手一投足手」に汗をきる好試合であった。

▽二回戦

・ 八戸工業高校 6-1 宮古水産校

・ 八戸工業高校 4-3 山形商業

・ 経大附属 1-6 五城目

・ 山形商業 4-3 経大附属

・ 山形商業 2-5 五城目

軽量級で二点先取された五高は五六キロ級から連続五点をもぎとり五城目を勝した。

五城目高校は、昨年の優勝校八工大第一高校と一回戦で当り、接戦の末破り、決勝戦、決勝はその余勢をもって勝ち進み、二度目の優勝を果した。

成績は次のとおり。

去る四月二十五日広域体育館で行なわれた、第五回男鹿南秋中学校バレーボール大会兼第二回全県校バレーボール大会は、町内中学校の善戦及び男女とも鷹巣中が優勝した。

成績は次のとおり。

▽男子

・ 一回戦

・ 能代二中 2-1 一五 一 中

・ 山王 中 2-1 0 ニッポン中

・ 鷹巣 中 2-1 0 船岡中

・ 秋田南 中 2-1 0 羽後中

・ 去る四月三日亡くなった大石大輔

三氏は、体協の副会長として活躍

していたが、念願の体育館が完成

したのに、その雄姿を見ないまま

他界している。

体協事務局では、組織強化の一環として事務年計画をたて、今年

度からその基金活動をはじめよう

とした矢先、このような善意にふれて感激している。

五城目町漁業協同組合（組合長佐藤邦彦氏）会員五十二名

おおむね八十才と二十五才の（大學生在校中は除く）青年男女

五、応募方法

五城目町選舉管理委員会事務局へ

六、募集期限

五月二十日まで

七、参加費用

旅費、宿泊費主催者が全額負担

・ 準決勝

・ 鷹巣 中 2-1 151-111-0 秋田東中

・ 鷹巣 中 2-1 151-111-0 秋田東中

・ 体育協会 の 基 金 に ど う ズ

・ 一回戦

・ 準決勝

・ 能代二中 2-1 0 秋田南中

・ 0 山王 中 0 山王 中

・ 鷹巣 中 2-1 0 秋田南中

・ 鷹巣 中 2-1 0 秋田南中

・ 他界している。

体協事務局では、組織強化の一環として事務年計画をたて、今年

度からその基金活動をはじめよう

とした矢先、このような善意にふれて感激している。

五城目町漁業協同組合（組合長佐藤邦彦氏）会員五十二名

おおむね八十才と二十五才の（大學生在校中は除く）青年男女

五、応募方法

五城目町選舉管理委員会事務局へ

六、募集期限

五月二十日まで

七、参加費用

旅費、宿泊費主催者が全額負担

・ いいものである。  
・ なれば、町内各河川の漁は、許可なく釣つたり、網を掛けたりできぬ。詳しくは役場産業課におたずねいただいたい。

卒浦大学、同学院の生徒を募集しています

ご希望の方は五月二十二日まで公館（露四四一）へお申しこみください。

△男 女 子

・ 一回戦

・ 準決勝

・ 能代二中 2-1 0 山王 中

・ 鷹巣 中 2-1 0 羽後中

・ 去る四月三日亡くなった大石大輔

三氏は、体協の副会長として活躍

していたが、念願の体育館が完成

したのに、その雄姿を見ないまま

他界している。

体協事務局では、組織強化の一環として事務年計画をたて、今年

度からその基金活動をはじめよう

とした矢先、このような善意にふれて感激している。

五城目町漁業協同組合（組合長佐藤邦彦氏）会員五十二名

おおむね八十才と二十五才の（大學生在校中は除く）青年男女

五、応募方法

五城目町選舉管理委員会事務局へ

六、募集期限

五月二十日まで

七、参加費用

旅費、宿泊費主催者が全額負担

・ 駅便番号をお書きください。

